

令和7年度

クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金

補助金額

太陽光パネル
+
V2H

最大 25 万円補助

V2Hのみ

最大 20 万円補助

太陽光パネル
+
蓄電池

最大 20 万円補助

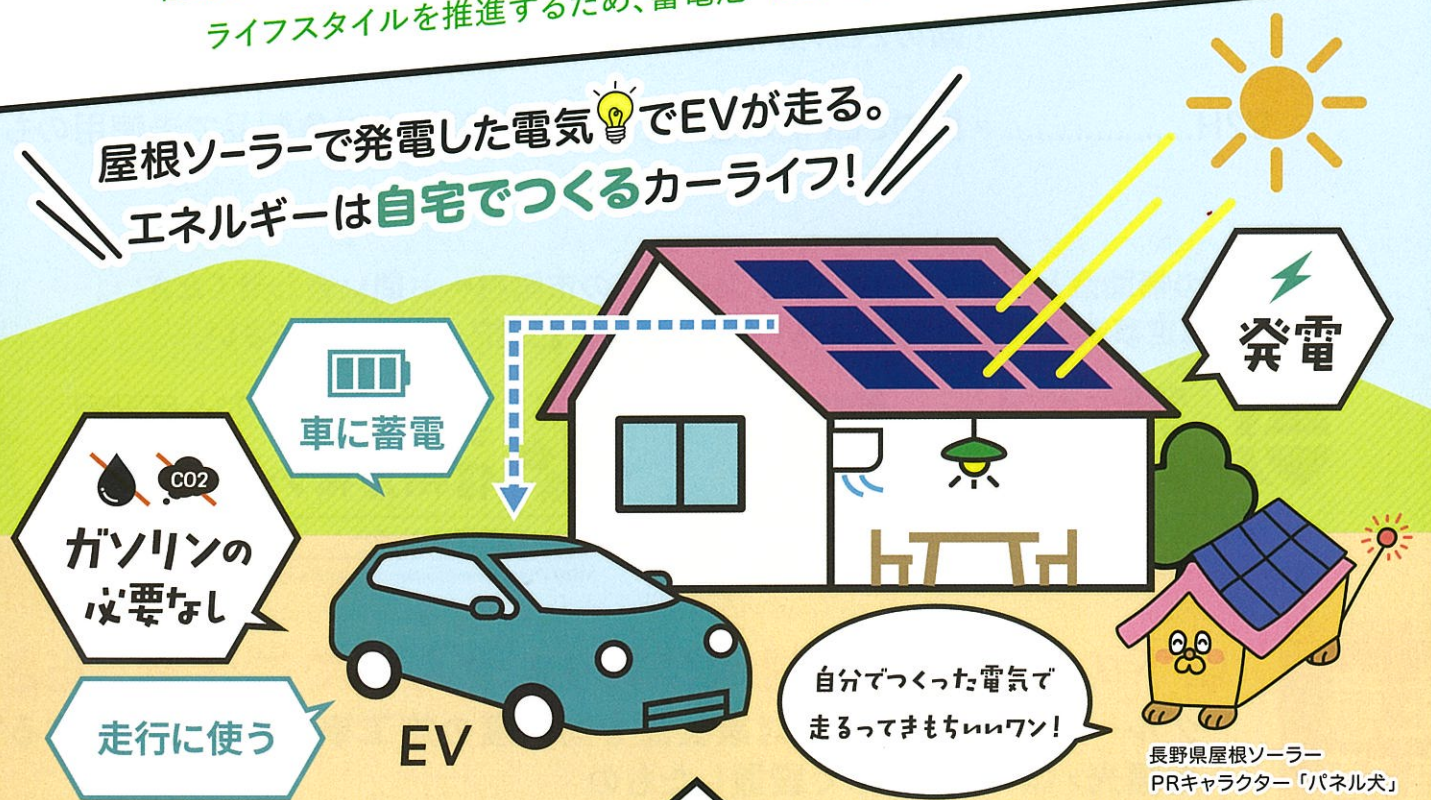
蓄電池のみ

最大 15 万円補助

※いずれも既存住宅が対象となります

住宅のエネルギー自立化を促進し、屋根ソーラーとEVを組み合わせるライフスタイルを推進するため、蓄電池・V2Hの設置に対して補助します。

屋根ソーラーで発電した電気💡でEVが走る。
エネルギーは自宅で作るカーライフ!



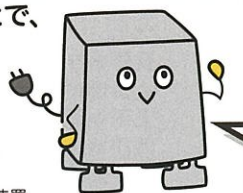
「V2H」があれば、 EVを蓄電池としても使える!

V2H(Vehicle to Home)を取り入れることで、EVに蓄電した電気を家で使うこともでき、災害時の予備電源にもなります。

※V2Hとは

EVのバッテリーにためられた電気を住宅に供給することができる装置。

例えば日中に太陽光パネルで発電した電気をEVにためておき、夜や曇りの日にその電気を家の照明や家電に使うことができます。



V2Hくん

「卒FIT」※の方にも 特に注目の仕組みです☆

※卒FITとは...太陽光発電をお持ちで、再生可能エネルギーの固定価格買取制が満了したことをいいます。

卒FIT後は、発電した電気をどれだけ自家消費できるかが、屋根ソーラーを最大限活用するカギになります。発電した電気でEVを走らせることができるだけでなく、V2Hとの組合せでEVにためた電気を自宅でも使うこともできます。

令和7年度 クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金の概要

募集開始 令和7年4月21日（月）から

- 主な要件
- ・申請者が居住する県内の住宅に補助対象設備を設置すること
 - ・「信州の屋根ソーラー認定事業者」との販売契約により補助対象設備を設置すること
 - ・令和8年2月27日（金）までに補助対象設備の設置が完了すること

対象設備

太陽光パネル ... ・10kW 未満の未使用のもの

蓄電池..... ・4kWh 以上の未使用のもの

・国のZEH化等支援事業の対象製品であるもの

V2H..... ・国のCEV補助金(V2H充放電設備)の対象製品で未使用のもの

市町村の補助金との併用については、お住まいの市町村へお問い合わせください。
認定事業者や手続き等について、詳しくは下記 HP をご確認ください。



長野県ホームページ
クルマとつなぐ
屋根ソーラー補助金



クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金

検索

<https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/jiritsu.html>



信州屋根ソーラー ポータルサイト
つなぐ
信州屋根ソーラー



つなぐ信州屋根ソーラー

検索

<https://www.yanesolar.pref.nagano.lg.jp/>

注意 事項

以下のものは補助対象になりませんのでご注意ください。

- ・グループパワーチョイス対象製品を同制度の施工事業者から購入するもの
- ・太陽光パネルを単体で設置したもの
- ・令和6年度以前に認定事業者と契約したもの



水の恵みを 未来へつなぐ
長野県企業局

長野県企業局の水力発電事業で得られた収益を活用しています

認定事業者使用欄

お問合せは下記または認定事業者まで

長野県庁	ゼロカーボン推進課	026(235)7255
佐久地域振興局	環境・廃棄物対策課	0267(63)3166
上田地域振興局	環境課	0268(25)7134
諏訪地域振興局	環境課	0266(57)2952
上伊那地域振興局	環境・廃棄物対策課	0265(76)6817
南信州地域振興局	環境課	0265(53)0434
木曽地域振興局	総務管理・環境課	0264(25)2234
松本地域振興局	環境・廃棄物対策課	0263(40)1941
北アルプス地域振興局	総務管理・環境課	0261(23)6563
長野地域振興局	環境・廃棄物対策課	026(234)9590
北信地域振興局	環境課	0269(23)0202